

教 育 研 究 業 績 書		
平成22年 3月31日		
氏 名 佐 藤 康 廣 印		
研 究 分 野	研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド	
経営学・会計学	会計構造論・複式簿記論・帳簿組織論	
教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項		
事 項	年 月 日	概 要
1 教育方法の実践例 特になし		
2 作成した教科書, 教材 特になし		
3 教育上の能力に関する大学等の評価	平成20年度～	学生の授業アンケートによると、6割の学生が理解できると記している。この結果から、さらに、授業研究と教授能力を身に付ける必要がある、と考える。
4 実務の経験を有する者についての特記事項 特になし		
5 その他 特になし		
職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項		
事 項	年 月 日	概 要
1 資格, 免許 高等学校教諭一級普通免許状	昭和50年3月	教科 商業 (昭50高一普第四二六号) 東京都教育委員会
2 特許等 特になし		
3 実務の経験を有する者についての特記事項 特になし		
4 その他 特になし		

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(学術論文) 1 振替記入原則の探求・発見	単著	平成 18 年 8 月	慶應義塾大学 「三田商学研究」 第 49 巻第 3 号	振替記入手続を探求・解明すると、移記記入原則と確認記入原則の一定法則に従った反対側記入という記入原則であり、更に、この記入原則の固有の意味を探求・分析した結果、振替記入手続の複式簿記たる記録技術の本質的内容は、移記記入と確認記入の項目別の二重かつ反対側記入、と探求・発見できる。(P57～75 に掲載)
(その他) 【研究ノート】 1 簿記会計教育のあり方	単著	平成 21 年 11 月	慶應義塾大学出版 『笠井昭次先生の人と学問（笠井昭次先生古希記念論作集）第 3 巻』	大学における簿記会計教育は創造的思考力養成のために、その真理探究の出発点になるのは、通説信奉に対する疑念であり、その疑念を手掛かりに、その証拠・証明が必要である。その証明において、抽象・演繹の過程から得られた知識が転移可能な知識となる、と考えることができる。(P392～393 に掲載)